

実施内容

1 事前学習

(1) 平成30年9月14日(金) 4限目 【導入】

- ア 本事業実施の目的について
- イ 熊本地震を体験し、防災に関する意識が変化したのかについて意見発表
- ウ 支援物資として思い描くもの、備蓄しておくべきもの、大規模災害への備え等について討議
- エ 本事業に取り組むにあたり、何を学習するのかを班別討議

(2) 平成30年10月5日(金) 13時～本校研修室 【震災講話】

講師 阿蘇郡西原村役場 産業課課長 南利孝文様
震災復興推進課 永野太一様

- ア 西原村の概要と被害状況について
- イ 西原中学校避難所における運営状況について
- ウ 避難所での食事提供と支援物資について
- エ 避難所の食事の変遷について



(3) 平成30年11月30日(金) 13時～ 【代表生徒の事前訪問】

西原村小森仮設団地およびJA阿蘇西原支所

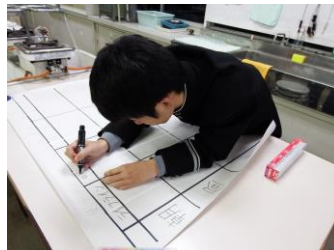
- ア 交流学习に関する案内状配布およびポスター貼付
- イ 交流学习で使用する甘藷の仕入れ



(4) 平成30年9月18日～12月20日

時間外総合実習【準備】

- ア 学校および学校紹介動画等の作成
- イ 甘藷(西原村産シルクスイート)製品の試作
 - (ア) 芋餡の製造
 - (イ) カップケーキの製造
- ウ アンケート内容の検討および作成
- エ オリジナルの避難所運営ゲームを考案、準備、リハーサル



2 現地学習

平成30年12月24日(月・祝) 西原村小森仮設団地

- 8:00 学校発
- 8:45 仮設団地到着～団地内の各集会所4ヶ所に分かれて設営・準備
- 9:00 仮設団地内の防災無線を使って生徒による呼びかけ実施
- 10:00 学校・学科紹介

- 10:15 カップケーキを使ったデコレーション
- 11:00 オリジナル避難所運営ゲーム(FOOD HUG in 西原)実施
- 11:45 アンケート調査
- 12:00 終了・清掃・会場復元
- 12:15 現地発
- 13:00 学校着



3 事後学習

- (1) 平成31年1月9日(水) 時間外総合実習
 現地学習での活動班(仮設団地の集会所)毎に振り返りシートの作成
- (2) 平成31年1月11日(金) 4限目
 - ア アンケートの集計結果を共有
 - イ 振り返りシートを用いて、FOOD HUGを通して出された意見や考えたメニュー、ゲームの中で助言したことを発表



- (3) 平成31年1月17日(木) 時間外総合実習
 - ア これまでの活動や学習を通して、より役立つ備蓄品、必要とされる非常食や支援物資とは何かについてグループ討議
 - イ 事前学習時に比べ、考え方が変化していることを確認
 - ウ 以上により、食を学ぶものとしてどんな知識を生かせるのか、高校生でできることはどんなことかを討議
- (4) 平成31年1月18日(金) ~ プロジェクト学習への展開
 FOOD HUGを改善し、普及させていくための取り組み開始
- (5) 1月23日(木) 時間外総合実習
 - ア 全体を通して学んだことを、情報発信する手段について討議、発表
 - イ FOOD HUGを普及し防災意識を高める活動について